

サイトデザイン方針 V1.1

最終編集 2025/9/5 (文責:T.M.)

(1) はじめに

- ・ 杖道部サイトの各ページのデザインについて、2025 年 7 月の公開開始までの開発経験に基づくデザイン方針および注意点についてまとめた。
- ・ 本方針は今後 WIX が新機能を提供したり、サイト更新担当者がより良い使用法を見つけた時には、随時見直されて良い。
- ・ なお、杖道部サイトで利用している WIX とは別に、制作会社と企業向けのプラットフォームとして WIX Studio がある。WIX Studio では WIX に比べてより柔軟で高度な編集ができる模様。(利用料も高く、現状では WIX から WIX Studio にサイト移行は出来ない。)

(2) ビジュアルエディタの特性

- ・ WIX では、ワードやパワーポイントのように見たままのパーツをエディタ画面上貼りつけてページを編集する。
- ・ 利点
 - 初心者でも簡単にそれなりのページ作成が可能。
- ・ 欠点
 - マウスで指定するため、位置やサイズを厳密に指定するのが困難。
 - 編集時にパーツ位置やサイズを変えてしまうことがたびたび発生する。
 - マウスを用いた微調整に労力を要する。
- ・ HTML 言語による編集オプションが無い。
 - HTML 言語では、余白やパーツ位置が書式で厳密に指定可能で、書式を使い回せば容易にコンテンツの更新が可能。また再現性も保たれる。
- ・ 図形を含む複数のパーツを組み合わせデザインを多用すると、パーツ配置の乱でその後の取り扱いが大変になる。

(3) デザイン方針または注意点

- ① デザイン性(見栄え)よりも、メインテナンスの容易さを優先する。
- ② ページ内の主要となる記述はできるだけ一つのテキストで行う。
 - ・ 同じ種類の行事の更新は、定形記述部をコピーして貼り付け内容を更新する。
 - ・ テキストボックスをコピーして貼り付ける方式では、ボックス同士の配置の調整で苦勞する。
- ③ 繰り返し使用する表現では複数パーツの組み合わせを避ける。
 - (×) 章や節のタイトルに先頭記号用画像、タイトルテキストおよび背景画像を組み合わせる。
 - (○) 一つのテキストボックス内でフォント、枠デザイン、背景色を工夫する。
- ④ チャート、組織図のようなものを図形や線を組み合わせで作成すると、モバイル版で配置が崩れてしまう。
 - ・ テキストで表現できないか検討する。(サイトマップがその例)
 - ・ 変更の可能性が小さければ、モバイル版の調整で対応可能ではあるが。

(4) 表、リピータ

- ・ 表は便利な機能であるが、WIX で使える表は非常に使いにくい(ので有名?)。利用場面は限られよう。
- ・ リピータという拡大されたリストのような機能があるが、使いこなしが難しい。利用は慎重に。
- ・ 現在、表やリピータを用いている箇所は見直しが必要。